

ICT 学習支援教材コンテンツ活用実践事例

| | | 学校名 | 青森県立青森第二養護 | 学校 |
|-----------|--|---|---|---------|
| 授業について | 教科領域名 (✓又は■で記入する。) | <input type="checkbox"/> 国語 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 算数・数学 <input type="checkbox"/> 理科 <input type="checkbox"/> 外国語・外国語活動 <input type="checkbox"/> 生活 <input type="checkbox"/> 音楽 <input type="checkbox"/> 図画工作・美術 <input type="checkbox"/> 体育・保健体育 <input type="checkbox"/> 技術・家庭 / 職業・家庭 / 職業 <input type="checkbox"/> 特別の教科 道徳 <input type="checkbox"/> 総合的な学習（探究）の時間 <input type="checkbox"/> 日常生活の指導 <input type="checkbox"/> 生活単元学習 <input type="checkbox"/> 作業学習 <input type="checkbox"/> 遊びの指導 <input type="checkbox"/> 特別活動 <input type="checkbox"/> 自立活動 <input type="checkbox"/> その他（ ） | | |
| | 単元(題材)名 | 「買い物しよう」「いくらかな」 | | |
| | 単元(題材)の目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 予算に応じた買い物をする。 ・ お金の計算を覚える。 ・ 数と具体物を対応する。 | | |
| 学習集団と実態 | 学部・学年・人数 | 高等 | 部 | 2 年 7 人 |
| | 本単元(題材)における学習集団の主な実態 | ※個別学習の場合は、個人の本単元（題材）における主な実態を端的に記入する。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 計算が得意な生徒も多くいるが、お金の計算となるとうまくできない生徒もいる。 ・ 実際の買い物の経験が少ないため、どのお金を出せば良いか分からない生徒がいる。 | | |
| ICT活用について | 使用した支援機器・教材の名称 | ※使用した ICT 機器（入出力支援装置等）名を記入する。 i P a d | | |
| | 使用したアプリケーションの名称 | ※使用したアプリケーション名を記入する。 レジスタディー | アプリマーク  | |
| | 主な活用の用途 (✓又は■で記入する。) | (複数選択可能) <input type="checkbox"/> コミュニケーション支援 <input checked="" type="checkbox"/> 活動支援 (<input type="checkbox"/> 情報入手支援 <input checked="" type="checkbox"/> 機器操作支援 <input type="checkbox"/> 時間支援) <input checked="" type="checkbox"/> 学習支援 (<input type="checkbox"/> 教科学習支援 <input type="checkbox"/> 認知発達支援 <input checked="" type="checkbox"/> 社会生活支援) | | |
| | ICT活用のねらい | レジスタディーアプリを使用して、模擬的な買い物学習を行い、一人で会計ができるようになる。 | | |
| 活用の状況と支援 | ※ICT 活用場面と行った支援について記入する。 活用場面 <ul style="list-style-type: none"> ・ 客役の生徒が持ってきた商品を会計する際に使用する。 支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ やり方が分かるまでは側につき、教える。 ・ 客役と店員役とのやりとりの仕方について言葉遣いや所作を教えながら取り組む。 | | | |